

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	夜間想定避難訓練に地域住民を巻き込んで実施する。	近隣住民と合同で避難訓練を実施し、施設内の構造や入居者の様子を知っていただき、災害時に備える。	避難訓練開催時には必ず近隣住民に通知し、参加を促す。また、介護セミナー等を開催し地域に施設内を見ていただく機会を設けて行く。	6ヶ月
2	10	入居者・家族の意向を定期的に把握する仕組みが出来ていない。	アンケートや日頃の入居者とのコミュニケーションを通して意向や要望を汲み取り、サービスの満足度や質の向上につなげる。	定期的に入居者・家族の意向を把握する「満足度調査」を実施したり、運営推進会議等で要望を聞き取りサービスの満足度や質の向上につなげる。	4ヶ月
3	4	運営推進会議が開催は出来ているが、内容を今よりもさらに充実させる。	運営推進会議で勉強会や外出レクの計画を家族と共同で話し合ったりする機会や地域住民と共同でできるようなイベントを企画できる会議とする。	他事業所等の運営推進会議の議題を参考にしたり、家族に事前にどういったことを話し合いたいかを確認しておき会議を進行させる。	6ヶ月
4	1	そよ風としての憲章があるが、長文であるため全員に浸透出来ていない。	介護をするにあたっての理念(目標)を共有することで、やりがいや達成感を得る機会につなげる。	ミーティング等で自分達で目標設定をして、このような介護をしたいという内容を盛り込んだユニットの理念を掲げたい。内容は誰が見てもわかりやすく、浸透できる理念にしたい。	3ヶ月
5					ヶ月

【評価機関】

特定非営利活動法人VAICコミュニティケア研究所